

## 海外邦人安全対策情報（平成26年度第2四半期）

### 1. 社会・治安情勢

(1) 2012年6月のイエメン政府軍によるアル・カーイダ掃討作戦により、アル・カーイダは本拠地としていたアビヤン県の各都市から周辺諸州に逃走しましたが、その後も各地で政府関係施設、軍・治安部隊施設等に対する攻撃、軍・治安当局者の殺害及び誘拐、外国人に対する誘拐・殺害事件等のテロ活動を行ってきました。

(2) 国軍は、4月下旬から米国の協力を受けてテロ掃討作戦を開始し、シャブア県及びアビヤン県など南部諸県のアル・カーイダ根拠地攻撃を中心に、国内全域においてアル・カーイダ分子の殺害及び検挙を行っています。この作戦によって相当数のアル・カーイダメンバーが殺害又は検挙され、組織に打撃を与えています。しかし、アル・カーイダは、各地で軍・治安当局者に対する襲撃・殺害を継続しており、報復テロへの警戒が続けられています。

(3) サアダ県に拠点を置くホーシー派は8月頃から石油燃料価格改定に抗議し、石油燃料価格引き下げ及び内閣の打倒を掲げてデモを組織し、反政府運動を展開しました。ホーシー派の武装勢力はイスラーハ党との間で激しい衝突を繰り広げ、9月に入り、サヌア市内中心部で治安部隊との間で衝突が発生し、死傷者が発生しましたが、9月21日サヌア市内の政府機関及び軍・治安部隊をコントロール下に治めるとともに、大統領立ち会いの下で各政治党派と停戦合意に至りました。しかし、現在もサヌア市内の情勢は緊張しており、10月9日にはサヌア市中心部でアル・カーイダによる自爆テロが発生し、多数の死傷者が発生しました。また、現在、ホーシー派はサヌア市のみならず地方都市に向けても進出しており、各地で部族勢力又はアル・カーイダとの間で激しい衝突を生じさせています。

(4) 外国人に対する襲撃事件は、4月28日に発生したドイツ外交官襲撃事件及び5月5日に発生したフランス人殺害・襲撃事件のように、これまでの誘拐を中心とした手口から殺害を目的としたものに変化している面もあり、当地在留の外国人に極度の緊張を与えています。

本年1月以降の外国人襲撃・誘拐事件発生状況は下記のとおり。

- 1月18日 イラン人外交官殺害事件（サヌア市）
- 1月31日 ドイツ人留学生誘拐事件（サヌア市）
- 2月 3日 イギリス人会社員誘拐事件（サヌア市）
- 2月12日 イギリス人教師誘拐事件（サヌア市）
- 2月22日 チェコ人医師誘拐事件（サヌア市）
- 2月28日 オーストラリア人国連専門家誘拐未遂事件（サヌア市）
- 3月17日 ロシア人医師誘拐未遂事件（マアリブ県）
- 3月25日 イタリア人国連職員誘拐事件（サヌア市）

- 4月10日 ウズベキスタン人医師誘拐事件（マアリブ県）
- 4月24日 アメリカ人誘拐未遂事件（サヌア市）
- 4月28日 ドイツ人外交官襲撃事件（サヌア市）
- 5月 5日 フランス人殺害・襲撃事件（サヌア市）
- 5月26日 インド人及びイラク人誘拐事件（マアリブ県）
- 6月 8日 米国人及びサウジ人技術者誘拐事件（マアリブ県）
- 6月21日 ロシア人女性医師誘拐未遂事件（タイズ県）

## 2. テロ・爆弾事件等発生状況（平成26年7月～9月）

- (1) 7月1日シャブワ県とマアリブ県の県境地帯の土地を巡る部族間の衝突が発生しました。（13人死亡、25人負傷）
- (2) 7月1日ベイダ県ラダーウ市で、土地争いから武装集団同士の衝突が発生しました。（4人死亡、3人負傷）
- (3) 6月30日以降アムラン県アムラン市で、ホーシー派とイスラーハ党陣営の戦闘が再燃し、7月2日、ホーシー派とダイン山にある第310旅団は双方の陣地に対し、砲撃しました。7月3日、第310旅団はダイン山から複数の村を砲撃し、イスラーハ党陣営は40M通りで重・軽火器を発砲しました。
- (4) 7月2日タイズ県で、バイクに乗った2人組が警察署幹部を銃撃し殺害しました。
- (5) 7月2日サヌア市内で、バイクに乗った2人組が内務省インターポール連絡部に爆弾を投げ入れ大きな爆破が発生しました。（死傷者なし）
- (6) 7月2日サヌア市内マズバフ地区で、武装集団が政治治安総局（PSO）事務所に発砲しました。（通行人1人死亡）
- (7) 7月2日ダーリア県ダーリア市で、国軍第33旅団と「南部運動」武装分子との間で衝突が発生しました。（2人死亡）
- (8) 7月3日ハドラマウト県セイユーンで、アル・カーイダがセイユーン空港を襲撃したのに対し、軍部隊が反撃しました。
- (9) 7月3日ベイダ県ラダーウ市で、アル・カーイダと見られる分子が政府官庁建物を及び県副知事自宅をミサイル砲で攻撃しました。（兵士7人負傷）
- (10) 7月3日アビヤン県ラウダル郡で、爆弾ベルトを纏った自爆テロ犯（15歳未満と見られる）が人民委員会拠点前で自爆しました。（犯人は死亡、市民に負傷者発生）
- (11) 7月4日ジョウフ県とマアリブ県マジヤズ郡の中間地帯においてイスラーハ党陣営がホーシー派拠点を攻撃したため、両派の戦闘は両県にも拡大しました。
- (12) 7月4日ハドラマウト県ワディーア国境で、自動車爆弾によるテロ攻撃があり、テロリストが5時間にわたり国境を占拠しました。複数の死傷者が発生しました。
- (13) 7月4日ラヘジ県フータ市で、バイクに乗ったアル・カーイダ分子が機関銃等を使って政府機関施設を襲撃しました。（死傷者なし）

- (14) 7月4日タイズ市で、2人組が空軍幹部を殺害して逃亡しました。
- (15) 7月4日タイズ県サーラ郡で、武装集団が検問所を襲撃した。(兵士2人負傷)
- (16) 7月4日ジョウフ県スフラ地区で、アル・カーイダがホーシー派の設けた検問所を襲撃しました。(10人以上が死亡)
- (17) 5日ハドラマウト県ハジャル郡で、車4台に分乗したアル・カーイダ分子が警察署を襲撃しました。(兵士1人死亡、5人負傷)
- (18) 7月5日から8日の間、アムラン市でのホーシー派とイスラーハ党陣営及び第310旅団の戦闘は郊外から市内中心地へと入り、砲撃を伴う激しい市街戦を展開しました。また、空軍機が市東部のホーシー派拠点上空爆しました。この戦闘でホーシー派はアムラン市を制圧し、市内政府施設及び軍事施設等を占拠しました。
- (19) 7月5日ラヘジ県フータ市で、バイクに乗った2人組が通行中の刑事警察局長を襲撃、殺害しました。
- (20) 7月6日アビヤン県マフファド郡で、アル・カーイダと見られる武装集団が国軍第39旅団所属のパトロール部隊を待ち伏せ攻撃しました。(兵士8人死亡)
- (21) 7月6日サウジアラビアとの国境を越境えた武装集団7人とサウジ国境警備隊パトロール部隊が衝突しました。(3人負傷)
- (22) 7月7日サヌア市カイロ通りで、バイクに乗った2人組が政治治安総局(PSO)幹部を襲撃し、同幹部は負傷しました。
- (23) 7月7日サヌア市内で、アル・カーイダと見られるバイク2人組が政治治安総局(PSO)幹部を襲撃しました。(同幹部は重傷)
- (24) 7月7日アビヤン県マフファド郡で、アル・カーイダと見られる武装集団の待ち伏せ攻撃により兵2人が死亡しました。
- (25) 7月8日ハドラマウト県シバーム市で、バイクに乗った2人組が憲兵検問所隊長を殺害、逃亡しました。
- (26) 7月8日ベイダ県ラダーウ市で、アル・カーイダと見られる分子が商店主を殺害しました。
- (27) 7月9日ホデイダ県で、アル・カーイダと見られる分子が警察署長宅近くに爆発物を仕掛け爆発しました。(2人死亡、3人負傷)
- (28) 7月9日、サヌア県ハムダン郡で、ホーシー派とイスラーハ党陣営の衝突が発生しました。(死傷者発生)
- (29) 7月10日アビヤン県ムーディア郡で、アル・カーイダが国軍第115旅団を待ち伏せ攻撃しました。(兵士2人負傷)
- (30) 7月11日サヌア県アルハブ郡で、イスラーハ党民兵がホーシー派を待ち伏せ攻撃しました。(両派に死傷者)
- (31) 7月11日ハドラマウト県シフル市で、バイクに乗った2人組が内務省民間防衛局幹部を襲撃、殺害しました。

(32) 7月11日マアリブ県シルワーフ郡で、サーフィルから紅海岸ラアス・イーサをつなぐパイプラインが爆破されました。

(33) 7月11日マアリブ市で、武装部族集団が治安部隊検問所を通過しようとしたところ、破壊活動の容疑者が発見され交戦となりました。(部族集団側2人死亡)

(34) 7月11日シャブワ県ベルハーフで、パイプライン警護部隊と石油会社からの補償を求める武装部族分子が衝突しました。

(35) 7月12日サヌア県アルハブ郡で、イスラーハ党民兵がホーシー派を待ち伏せ攻撃しました。(ホーシー派側2人負傷)

(36) 7月12日サヌア県ハイマ郡で、50台以上のタンクローリー(ガソリン、ディーゼル)が武装部族民によって拘留されているのに対し、治安部隊が取り締まりを行いましたところ、ガソリン・タンク2台が炎上しました。

(37) 7月12日サヌア市内のホーシー派モスクで爆発が発生しました。(人的被害なし)

(38) 7月13日サヌア県ハムダン郡で、ホーシー派と警察署に陣取るイスラーハ党陣営が衝突し、警察署建物が損壊しました。

(39) 7月12日シャブワ県で、部族間の衝突が発生しました。(4人死亡)

(40) 7月13日ハドラマウト県サイユーン市で、アル・カーイダと見られる分子が政府庁舎及び付属の副知事公邸を襲撃しました。(兵士1人死亡)

(41) 7月14日ハドラマウト県クトン郡で、アル・カーイダ分子が複数の治安・軍施設を爆破しました。

(42) 7月14日ハドラマウト県セイユーン市で、退役軍人の車に仕掛けられた爆発物が爆発しました。(同軍人は重傷)

(43) 7月14日マアリブ県とシャブワ県県境地帯で、アル・カーイダと見られる分子が検問所を襲撃しました。(テロリスト2人死亡)

(44) 7月14日から15日ジャウフ県スフラ地区で、ホーシー派とイスラーハ党陣営の重火器を用いた衝突が発生しました。(両派の民兵20人以上が死亡、数十人負傷)

(45) 7月15日ハドラマウト県ワディ・アルアイン郡ハウラ地区で、2台の車に乗ったアル・カーイダとみられる武装集団が、郵便局を襲撃しました。(軍人1人死亡)

(46) 7月15日サヌア県の歴史的建造物ロック・パレスで、若者が雇用を要求して、ロック・パレスを爆破すると脅迫し、手りゅう弾を投げました。(施設損傷)

(47) 7月15日、マアリブ県ワディ・アビーダ郡で、部族抗争が発生しました。(2人死亡、5名負傷)

(48) 7月19日ダマール県アタマ郡で、ホーシー派の指導者を狙ったとみられる爆発物が爆発しました。(通行人2人死亡、1人負傷)

(49) 7月21日シャブワ県ウサイラン郡ハリーフ地区で、金銭を要求している部族系武装集団が石油パイプラインを爆破しました。(施設損傷により送油停止)

(50) 7月22日サアダ県サアダ市サウジ・サラーム病院で、爆発物2個が発見され、

爆発物処理班により処理されました。

(51) 7月22日ダマール県で、部族調停に向かったホーシー派を含む調停団メンバーとイスラーハ党民兵の間で銃撃戦が発生しました。(3人死亡、1人負傷)

(52) 7月23日タイズ県で、バイクに乗った武装集団が、タイズ大学の教員に発砲し殺害しました。(1人死亡1人負傷)

(53) 7月27日アビヤン県マフファド郡で、アル・カーイダが第39機甲旅団の基地を自動車爆弾2台で攻撃しました。(軍人複数人死傷)

(54) 7月31日マアリブ県ワディ・アビーダ郡及びハバーブ郡で、石油パイプラインが爆破されました。(施設損傷)

(55) 7月下旬(詳細日時不明)アビヤン県マフファド郡で、アル・カーイダが第39機甲旅団を襲撃しました。(9人死亡、13人負傷)

(56) 8月3日ラヒジュ県で、バイクに乗った武装集団が郵便局を銃撃しました。

(57) 8月4日ハドラマウト県シバーム郡とアルカトン郡の間にあるアル・バートン地区で、アル・カーイダが第36機甲旅団の検問所を襲撃しました。(軍人6人死亡、3人負傷)

(58) 8月4日アビヤン県ジャアール市で、アル・カーイダが同県人民委員会の自宅前に爆発物を仕掛けました。

(59) 8月4日ラヒジュ県で、アル・カーイダとみられる武装集団が機関銃及びRPGを用いて警察署を襲撃しました。

(60) 8月5日ハッジヤ県で、武装集団が部族長の家をRPGで襲撃しました。(家屋大破)

(61) 8月5日サヌア市内サヌア大学前広場で、武装した男がホーシー派のテントに爆弾を投げ込みました。(1人負傷)

(62) 8月6日サヌア空港近くのラウダ検問所で、爆発物が爆発しました。(軍人1人負傷)

(63) 8月6日ハドラマウト県ムカッラ市からセイユーン市の途上で、第135歩兵旅団及び第37機甲旅団がテロ攻撃を受けました。(軍人1人死亡、テロリスト18人以上死亡、軍人5人負傷)

(64) 8月6日ハドラマウト県アルカトン郡で、軍及びテロ対策部隊とアル・カーイダの交戦が発生しました。(テロリスト5人死亡)

(65) 8月6日、ベイダ県ラダーア市で、2台のバイクに乗ったアル・カーイダと見られる武装集団が軍人を襲撃しました。(3人死亡、5人負傷)

(66) 8月6日シャブワ県ハバン郡で、アル・カーイダが軍用車を襲撃しました。(軍人2人死亡、4人負傷)

(67) 8月6日サヌア県ハムダーン郡で、上空を通過中の民間機に対して機関銃による銃撃が加えられました。(航空機被弾)

(68) 8月7日ハドラマウト県で、アル・カーイダが治安部隊を襲撃しました。(実行犯8人全員死亡、軍人2人死亡)

(69) 8月7日マアリブ県シルワフ郡ズール地区で、部族系武装集団が石油パイプラインの修復に向かう専門家の車を銃撃し拘束しました。(3人負傷)

(70) 8月8日ハドラマウト県シバームで、アル・カーイダのメンバーがバスに乗っていた軍人14名を誘拐し、同県フータ市で、衆人が見る中、斬首により殺害しました。

(71) 8月8日ラヘジュ県マサイミール郡で、武装集団が指名手配犯の逮捕に向かった警察車両をRPGで襲撃しました。(負傷者なし)

(72) 8月9日ジャウフ県マスループ郡で、ホーシー派とイスラーハ党民兵の間で重・中火器を用いた衝突が発生しました。(イスラーハ党民兵1人死亡)

(73) 8月12日ハドラマウト県シャヒル郡フータ地区で、アル・カーイダが魔術を使ったという理由で男性を射殺しました。

(74) 8月12日ベイダ県で、武装集団がラダーウ市の教育関係者2名を銃撃しました。(1人死亡、1人負傷)

(75) 8月12日アビヤン県ジンジバル市で、武装集団が市民1人を銃撃しました。(1人死亡)

(76) 8月13日ラヘジュ県サブル地区で、アル・カーイダが中央刑務所の前に爆発物を仕掛け、爆発物処理班が処理中に爆発しました。(5人死亡、16人負傷)

(77) 8月14日ハドラマウト県ムカッラ市シッティーン通りで、軍がアル・カーイダの自動車爆弾3台を作戦により破壊しました。(テロリスト複数人死亡、軍人3名負傷)

(78) 8月15日サヌア市カスル通りで、何者かがホーシー派の事務所を銃撃しました。(2人負傷)

(79) 8月16日ハドラマウト県アル・カトン市で、軍がアル・カーイダの分子を逮捕する際、戦闘が発生しました。(テロリスト4人殺害、5人逮捕、軍人1人死亡、軍人5名負傷)

(80) 8月17日ハドラマウト県アル・カトン市で、アル・カーイダが軍事施設を襲撃しました。(テロリスト6人死亡、テロリスト2人負傷)

(81) 8月17日ダマール県ダマール市で、アル・カーイダと見られる武装集団が警察車両に向けて発砲しました。(1人死亡)

(82) 8月17日アデン県ホール・マクサル郡で、2台の車に乗ったアル・カーイダとみられる武装集団が、第39機甲旅団の軍事施設の正門に激しい銃撃を加えました。

(83) 8月17日、ベイダ県ムカィラス郡の軍人自宅付近で爆発物が発見され、爆発物処理班により未然に解体されました。

(84) 8月18日シャブワ県マイファア郡マルブージャ地区で、武装集団が石油パイプラインを爆破しました。

(85) 8月19日ハドラマウト県ムカッラ市で、軍・治安組織がテロリストのアジトを

襲撃する際、銃撃戦が発生しました。(複数人負傷、テロリスト逃亡、RPG、爆発物、弾薬等を押収)

(86) 8月20日ベイダ県ベイダ市で、市場の近くで爆発物が発見され、未然に解体されました。

(87) 8月20日ジョウフ県ガイル郡で、ホーシー派とイスラーハ党民兵との間の重・中火器を用いた衝突が激化しました。(死傷者複数人)

(88) 8月20日ベイダ県ムカイラス郡マアージン地区で、車に乗ったアル・カーイダと見られる武装集団が、バイクに乗った第117歩兵旅団の軍人を襲撃しました。(軍人2人死亡)

(89) 8月21日、ダーリウ県ダーリウ市の第33機甲旅団基地入口付近で、爆発物2つが発見され、爆発物処理班により未然に処理されました。

(90) 8月21日サヌア県ハムダーン郡ベイト・ニウム地区で、ホーシー派が座込みを行うテントから数メートル離れたところで、バイクが爆発しました。

(91) 8月22日マアリブ県ジャウバ郡で、部族系武装集団と軍の間で銃撃戦が発生しました。(部族2人死亡、2人負傷、軍人2名負傷)

(92) 8月22日マアリブ県シルワーフ郡で、部族集団が石油パイプラインを爆破しました。

(93) 8月22日ハドラマウト県シャヒル市で、アル・カーイダと思われるバイクに乗った武装集団2名が、ビジネスマンを治安機関へのスパイであるとして射殺しました。

(94) 8月23日ハドラマウト県グルファ地区で、アル・カーイダが第135歩兵旅団の軍用車を襲撃しました。(軍人2人死亡、7人負傷)

(95) 8月23日ラヘジュ県フータ市で、アル・カーイダが政治治安総局、政府系施設、イエメン中央銀行及び郵便局の支店を襲撃しました。

(96) 8月24日ジョウフ県ガイル郡サーキヤ地区で、ホーシー派とイスラーハ党民兵が戦車を用いて衝突しました。(前日からの戦闘で2人死亡、約20人負傷)

(97) 8月24日ダマール県知事が公立ダマール病院を訪問した際に暗殺未遂に遭いました。(同知事のボディーガード負傷)

(98) 8月24日イッブ県ナーディラ郡で、遊牧民が歩いていたところ地雷が爆発しました。(1人死亡)

(99) 8月24日サヌア市ハサバ地区で、部族抗争から銃撃戦が発生しました。(1人死亡、2人負傷)

(100) 8月25日ハッジヤ県ハラド郡で、2台の車に乗ったアル・カーイダが両替所を襲撃し、200万サウジリヤル以上を強奪しました。(両替所の職員4人負傷)

(101) 8月27日ジョウフ県ガイル郡で、ホーシー派とイスラーハ党民兵の衝突が発生しました。(20人死亡)

(102) 8月27日ハドラマウト県クトン郡で、軍とアル・カーイダ分子が衝突した。

- (103) 8月28日サヌア市内軍病院近くで、部族間の衝突が発生しました。(1人死亡、7人負傷)
- (104) 8月28日ハドラマウト県ムカッラ港検問所にバイクに乗った武装集団が手榴弾を投げ込み、逃走しました。(兵士1人負傷)
- (105) 8月29日ラヘジュ県フータ市で、アル・カーイダと見られる武装集団が政治団体幹部などを殺害しました。(2人死亡)
- (106) 8月29日ハドラマウト県クトン市治安部隊駐屯地付近で、アル・カーイダと国軍が激しく衝突しました。(アル・カーイダ側5人死亡、国軍側1人死亡)
- (107) 8月30日ラヘジュ県フータ市で、バイクに乗った2人組が国軍幹部を自宅前で銃撃殺害しました。
- (108) 8月31日シャブワ県シャブワ県アッザーン市ジャスル及びマフラク・フータ市で、アル・カーイダ分子が第2歩兵旅団を攻撃しました。
- (109) 8月31日シャブワ県ジャウラ・ライダで、アル・カーイダ分子が自動車を爆破し、さらにマイファア地区を攻撃しました。(兵士7人死亡)
- (110) 8月31日ダマール県マアバル市で、ホーシー派が検問所を設けたことに反発するイスラーハ党武装集団との間で衝突が発生しました。
- (111) 8月31日マアリブ県との境界地帯にあるジョウフ県マジュザル郡で、ホーシー派とイスラーハ党武装集団による激しい戦闘が発生しました。(21人死亡)
- (112) 9月1日から2日ジョウフ県で、ホーシー派はイスラーハ党武装集団との戦闘においてマフラク・ジョウフ地区の要衝 Mashaf 等3か所の拠点を奪取しました。
- (113) 9月1日ダーリア県ダーリア市で、南部運動とみられる武装集団が第33旅団拠点及び特別治安部隊検問所を襲撃しました。
- (114) 9月3日アデン県マンスーラ市で、武装集団が殉教者広場に駐留する軍機甲車両を RPG 砲で攻撃しました。
- (115) 9月4日ジョウフ県ガイル郡サキヤ地区で、ホーシー派とイスラーハ党民兵が衝突しました。(8人死亡)
- (116) 9月4日ハドラマウト県ムカッラ市に所在する国防省経済公社で、ごみ箱に入れられた音響爆弾が爆発しました。(被害なし)
- (117) 9月5日マジュザル郡ジュフラ地区で、ホーシー派とイスラーハ党民兵が衝突しました。(6人死亡)
- (118) 9月5日送電線への破壊活動によりマアリブ発電所が稼働停止した。
- (119) 9月6日ジョウフ郡ガイル地区で、ホーシー派とイスラーハ党民兵が衝突しました。(14人死亡)
- (120) 9月6日サヌア市内マズバハ地区旧墓地塹壕で、爆発物が発見され、専門家が処理しました。
- (121) 9月7日マアリブ県アビーダ溪谷ダマシュカ地区で、部族武装集団が拘束中の

仲間7人の保釈を求めて、石油パイプラインを爆破しました。

(122) 9月7日サヌア市内空港道路上で、内務省治安部隊とホーシー派デモ隊の間で衝突が発生しました。(1人死亡、40人以上)

(123) 9月7日ジョウフ県ガイル郡で、ホーシー派とイスラーハ党民兵との戦闘が継続しました。(40人死亡)

(124) 9月9日サヌア市内首相府前で、ホーシー派デモ隊と治安部隊が衝突しました。(死者7人、負傷者70人以上)

(125) 9月9日サヌア市内南部ハズヤズ地区で、軍とホーシー派が衝突しました。

(126) 9月9日ハドラマウト県クトン市で、アル・カーイダ分子が軍検問所を自動車爆弾で襲撃しました。(アル・カーイダ分子10人死亡、兵士2人死亡)

(127) 9月10日マアリブ県との県境ハーニク郡においてホーシー派とイスラーハ党民兵との間で戦闘が発生しました。(7人死亡)

(128) 9月11日アムラン県で、3件の連続爆弾事件が発生しました。(8人死亡、10人負傷)

(129) 9月13日サヌア市内通信省付近の検問所で、ホーシー派と治安部隊の間で衝突が発生しました。(1人負傷)

(130) 9月15日マアリブ県マフラク・ジャウフ地区で、テロで送電を停止していたガス発電所が復旧した直後、再び攻撃を受けサヌアへの送電が停止しました。

(131) 9月16日サヌア市郊外ハムダーン郡ワディダハル地区で、ホーシー派とイスラーハ党民兵の間で衝突が発生しました。(少なくとも6人死亡)

(132) 9月16日ジャウフ県ガイル郡で、ホーシー派とイスラーハ党民兵の間で衝突が発生しました。(イスラーハ党民兵40人以上死亡)

(133) 9月16日サヌア市カービル地区で、ホーシー派とイスラーハ党民兵の間で激しい衝突が発生しました。(15人死亡、50名近く負傷)

(134) 9月17日サヌア市ハズヤズ地区のホーシー派検問所付近で、ホーシー派と治安部隊の間で衝突が発生しました。(10人以上死亡)

(135) 9月17日ジャウフ県マスループ郡で、ホーシー派とイスラーハ党支持部族及び軍の間で激しい衝突が発生し、ホーシー派がサッラーン軍事キャンプを制圧しました。(部族側2人死亡)

(136) 9月18日サヌア市内で、北西部におけるホーシー派とイスラーハ党民兵との激しい戦闘がタラティーン通りからイマーン大学周辺まで伸張しました。(ホーシー派戦闘員80人以上死亡、20名拘束)

(137) 9月18日サヌア市内シッティーン通りでホーシー派と軍の間で戦闘が発生しました。(軍人15人死亡、多数負傷)

(138) 9月18日、ホーシー派がサヌア国際空港付近の軍事検問所及びサヌア北東部のハターリシュの検問所を制圧しました。

(139) 9月18日サヌア市内ジラーフ地区で、ホーシー派がイエメン国営テレビ建物を攻撃しました。(兵士2人及びホーシー派20人以上死亡)

(140) 9月19日サヌア市内イエメン国営テレビ建物周辺及び30メートル道路付近で戦闘が継続しホーシー派が占拠しました。

(141) 9月19日サヌア市内イマーン大学周辺、シッティーン通り、アリー・ムフセン・スーク及びアーナーブ地区で激しい衝突が継続しました。

(142) 9月19日サヌア市内で、ホーシー派はシャムラーン地区からタラティーン通りへと広がる地域に侵入し、ジャダル地区に到達しました。

(143) 9月20日、最高治安委員会はシャムラーン、マドバハ、ダハバーン、ダラーア村に午後9時から翌朝6時まで外出禁止令を発出しました。

(144) 9月21日サヌア市内元第一機甲師団駐屯地周辺地域で、ホーシー派の攻撃が再開しました。

(145) 9月21日サヌア市内サーディク・アフマル氏所有の丘及びイマーン大学周辺で、ホーシー派の武力攻撃が再開しました。

(146) 9月21日元第一機甲師団基地及びその周辺地域をホーシー派が制圧した。また同日、サヌア市内科学技術病院、イスラーハ党本部、国防軍最高司令部他軍関係の施設、国営ラジオ局、中央銀行、空軍司令部、国防省本部周辺、首相府等の政府機関に展開しました。

(147) 9月22日サアダ県キターフ郡バカア地区のホーシー派集会所で、アル・カーイダが自動車爆弾を爆発させました。(複数人死傷)

(148) 9月22日ダーリウ県第33機甲旅団ジャルバー駐屯地に通じる公道で爆発物が発見され、解体されました。

(149) 9月23日ハドラマウト県ガイル・ビンヤミン郡で、武装集団が石油会社の警備に当たっていた軍人を殺害しました。(将校1人死亡)

(150) 9月25日イップ県スィッダ郡で、ホーシー派とアル・カーイダの間で衝突が発生しました。

(151) 9月27日サヌア市内ハッダ地区で、ホーシー派が国家治安機関長官邸を襲撃し、衝突が発生しました。(4人死亡、10人負傷)

(152) 9月27日シャブワ県マイファア郡で、アル・カーイダと見られる武装集団が第2歩兵旅団の軍事車両を襲撃しました。(軍人3人死亡、3名負傷)

(153) 9月28日アデン県マンスーラ地区で、何者かが迫撃砲を発射し、軍・治安関係施設に着弾しました。(市民1人死亡)

(154) 9月29日ベイダ県ラダーウ市で、アル・カーイダがホーシー派メンバーを殺害しました。(3人死亡)

(155) 9月30日シャブワ県マイファア郡アッザーン地区で、公道に設置された爆発物が軍車両が通過した際に爆発しました。(軍人3人及び市民1人負傷)

(156) 9月30日サヌア市サアワーン地区所在政治治安総局幹部の自宅付近で爆発物が発見され、未然に処理されました。

(157) 9月30日保健・人口相は、サヌア市におけるホーシー派とイスラーハ党の戦闘により、9月29日までに女性や子供を含む274体の遺体が回収され、470名が負傷したと発表しました。